

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	教育の歴史		
英文授業科目名			
開講年度	2009年度	開講年次	3年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	総合文化科目-上級科目-テーマ別セミナー		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	佐々木 啓子		
居室	東1-513		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kesasaki@bunka.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>明治維新により近代化の道を歩み始めた日本が急速な発展を遂げたのは、政府主導による近代学校の制度化と組織化によるものだが、同時に人々の教育に対する強い期待があったからに他ならない。本セミナーでは戦前期日本の教育の制度化といったマクロな視点に教育を受けた側の学生・生徒およびその家族の思いといったミクロな視点を取り入れて、当時の就学状況が生き生きと再現できるような授業を展開した。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
特になし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし。

【教科書等】
<p>配布資料によるが、以下の文献を予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園田英弘 『西洋化の構造—黒船・武士・国家』 思文閣出版，1993年。 ・ E.Hキンモンズ，広田照幸他訳 『立身出世の社会史』 玉川大学出版部，1995年。 ・ 天野郁夫 『試験の社会史』 東京大学出版会，1983年。 ・ 天野郁夫 『旧制専門学校論』，玉川大学出版部，1993年。 ・ 黄順姫 『日本のエリート高校—学校文化と同窓会の社会史』 世界思想社，1998年。

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

【授業内容】

以下のテーマを予定しているが受講生の関心により選択。

1. 身分社会の崩壊。属性原理から業績原理へ。
2. 近代日本における国民国家の形成と教育。
3. 大正自由教育の支持層。
4. 都市新中間層の形成と教育の拡大。
5. 良妻賢母主義と高等女学校文化。
7. 大学と人材養成、就職の社会史。

【授業の進め方】

まず教育の歴史社会学的手法について講義し、文献を購読します。テーマごとに授業時間内にコメントを書いてもらい次週はそのコメントに応える形で議論を深めます。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

授業では文献の抜粋を購読しますができるだけ原本全体を読むようにして下さい。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

最終レポート50%、授業中に適宜提出のコメント30%、出席率など平常点20%による総合評価。

【オフィスアワー：授業相談】

短時間の相談（5分以内）であれば随時可能。それ以外は電子メールにて受け付け相談時間等を設定。

【学生へのメッセージ】

小説に登場する旧制高等学校生や高等女学校生、志を立て地方から上京し、苦学して学問を修め活躍した人々等に思いを馳せながら授業を展開したいと思います。戦前期に教育を受けた皆さんの身近な人々の話が参考になると思います。

【その他】

特になし。